



メールマガジン第50号（10月1日）

東灘区保護司会では、2015年2月25日から、身近な・何でも・がんばる「ブログ的」ホームページ作りに取り組んできました。

当初使用していた無料ホームページ「Yahoo!ジオシティーズ」は残念ながら2019年3月末にサービスを終了しました。そこで、2018年10月10日に「LOLIPOP!」とサーバー契約し、ホームページ作成ソフト「WordPress」による新たなデザインを作り込み、10月31日に新ホームページを開設しました。

ここで、ほぼ5年間のホームページの現況を報告します。期間は2018年11月から2023年9月までの59ヶ月で総投稿数1,787（平均30/月）、総表示数82,214（1,393/月）、おおよそ毎日1件の投稿、46回の表示です。

そして人気の投稿ベスト20の全期間表示数は次の通りです。

① 令和3年8月31日 保護司専用ホームページ、いよいよ開設	2471
② 令和2年5月25日 新任のご挨拶 ●●保護司	1451
③ 固定ページ サポートセンター当番カレンダー	965
④ 固定ページ 更生保護サポートセンター	871
⑤ 令和2年10月30日 第68回兵庫県更生保護大会	689
⑥ 固定ページ 概況	568
⑦ 固定ページ 組織および役員	561
⑧ 令和元年9月6日 加古川学園・播磨学園の施設参観	556
⑨ 令和2年10月28日 新任のご挨拶 ●●保護司	531
⑩ 令和3年3月26日 動画 What is “SeRT”?～法務省矯正局「特別機動警備隊」	522
⑪ 令和2年10月5日 動画和牛のこんなときには法務省！ ～法務省×吉本興業コラボ	435
⑫ 令和2年5月25日 退任のご挨拶 ●●保護司	410
⑬ 令和3年5月29日 新任のご挨拶 ●●保護司	376
⑭ 令和元年12月15日 姫路薬師寮クリスマス会	372
⑮ 令和2年10月29日 退任のご挨拶 ●●保護司	327
⑯ 令和4年5月29日 ほんわかキッチン（●●保護司）	285
⑰ 令和2年10月28日 新任のご挨拶 ●●保護司	283
⑱ 令和5年4月7日 動画第73回「社会を明るくする運動」総理大臣メッセージ	261
⑲ 令和2年10月13日 動画NHK総合「非行の根っこに寄り添う～少年育成指導官」	251
⑳ 固定ページ 全国保護司連盟ホームページ サポートセンター紹介	233

以上ベスト20のカテゴリーは次の通りです。

○新任・退任の挨拶	7件,
○サポートセンター当番カレンダー等固定ページ	5件
○法務省YOUTUBE等動画	4件
○保護司専用ホームページ開設、更生保護大会等保護司会・更生保護女性会の重大事項	4件

今後は、身近な・何でも・がんばる「ブログ的」ホームページ作りに取り組んできた5年間の貴重なデータを評価し、カテゴリーを絞った、身軽な・世間並み「機関誌的」ホームページに変身したいと思います。

**【会員の投稿（保護司関連の話）】**  
**○第5回持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会（令和5年9月21日（木））**



**○第13回矯正・保護ネットワーク講演会開催案内（龍谷大学）**

**新着情報**

**第13回 矯正・保護ネットワーク講演会開催案内**  
 主催：龍谷大学矯正・保護総合センター

**参加費無料**  
 要事前申込  
 先着300名様

テーマ **「子どもの声に耳を傾ける」**  
 ～少年非行の現場から～

2023年12月9日（土） 龍谷大学 警都ホール 校友会館  
 13:30～15:00（開場 12:30～）  
（京都市南区第九条山王町31 アパルメント9 階）  
 JR京都駅八条駅より徒歩約1分

■講演  
 ほりいちは 堀井智帆氏  
 （スクールカウンセラー/スクールソーシャルワーカー  
 （元福岡県警察少年育成指導官））  
 >プロフィール  
 大学で社会福祉・児童福祉を専攻。働いた子どもたちを救いたいと児童養護施設で勤務した後、家庭にいる親子を支援したいと福岡県警察少年育成指導官として21年勤務。現在は非行・ひきこもりなど親子支援のスペシャリストとしてフリーランスで様々な場所で相談支援業務を行っている。2020年にはNHKテレビ「プロフェッショナル 仕事の流儀」に出演、著者に「非行少年たちの神様」（青灯社）。

参加お申込み  
 参加をご希望される方は、事前にお申込みが必要です。  
 インターネット  
 ①矯正・保護総合センターホームページ(<https://roro.ryukoku.ac.jp/>)  
 ②講演会のお申込み・資料請求ボタンをクリックしてください。  
 ③お申込みフォームの必要事項(名前・住所・メールアドレスなど)を入力し、内容確認後、送信ボタンをクリックしてください。  
 登録されたメールアドレスに受付完了メールも送信いたします。  
 FAX  
 以下の参加申込書に必要事項をご記入の上、返信してください。

龍谷大学 矯正・保護総合センター  
 TEL:075-645-2040 FAX:075-645-2632  
 〒612-8577 京都市南区九条区深草本町67  
<https://roro.ryukoku.ac.jp/>  
 E-MAIL:kyosei-hogop@roro.ryukoku.ac.jp

2023年12月9日 第13回矯正・保護ネットワーク講演会参加申込書

お名前	年齢
ご住所	10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上
電話番号	FAX番号
メールアドレス	ご所属・ご職業 (併し記入可)

FAX 075-645-2632

日時 9月5日（火）13：30～15：30  
 場所 東灘区役所 4階 会議室  
 第2期研修テーマ「面接について」

講師 山田主任 観察官

主任官から、配布資料にもとに研修テーマの解説がありました。その後、3～4人に分かれて、意見交換、グループ単位での発表、とても参考になりました。その後、各専門部会を開催しました。

（和田保護司投稿）

**【協力組織活動】**

**○9月10日 ほんわかキッチン（川西保護司）**

子供食堂ほんわかキッチンを開催しました。ベテランスタッフさんの指導のもと、小・中学生も前日の食材の下準備から当日の盛り付けまでお手伝いをしてくださいました。また、神戸大学人文学科4回生の学生さんも卒論研究のためのフィールドワークで2回目のボランティアに参加してくれました。休憩時間には世代や立場を超えて、皆でお茶を飲みながら学校の事や地域の事など、様々な話題で和気あいあいと過ごしました。



**○9月30日 ほんわかキッチン（川西保護司）**

**【研修活動】**  
**○第2期地域別定例研修会**





本日こども食堂を開催いたしました。特別支援学級の教員を目指す高校3年生や関西国際大学BBS会から1名のお手伝いを含め、地域の中学生・小学生もボランティアに参加してくれました。また、突然石田保護司さんご夫妻が参戦頂き、スタッフや不登校のお子様、不登校児童を抱えておられるお母さんに心理テストやカウンセリングをして下さいました。本当にありがとうございました。

### 【支部活動】

#### ○魚崎支部会

日時 9月2日(土) 18:30~20:00

場所 魚崎西町会館

出席 清原、石島、宮田、松村、石岡、高橋、大谷保護司

#### 議題

①社会を明るくする運動作文提出

②第2回地域別定例研修「面接について」

令和5年9月5日(火)13時半~ 東灘区区役所

③自主研修

SST面接について

10月22日(日)9:00~12:30 魚崎西町会館

④社名運動のぼり撤去 9月3日(日)9:00~

⑤秋まつり

住吉川公園 9月17日(日)11:00~

⑥情報交換 (長東保護司投稿)



#### ○魚崎支部『第73回 社会を明るくする運動』のぼり撤去



9月3日 日曜日 9:00~12:30

横屋会館、魚崎小学校、魚崎幼稚園、

魚崎西町会館、魚崎中学校

東灘区保護司会魚崎支部 石島、松村、宮田、

清原、長東保護司 (長東保護司投稿)

#### ○9月4日 本山南小「社明運動」幟掲示

本山南小学校の職員室前の廊下に掲示下さった。

(山下保護司投稿)



#### ○本山支部作文コンテスト選考会

日時 9月7日(木) 18:00~19:15

場所 東灘区更生保護サポートセンター

出席者 和田、山下、藤田、松澤、井上、永井、大西保護司



事前に学校担当が数作品に選考した作品を、全員で読み回して、小学校3作品、中学校1作品を東灘区推進委員会選考会に提出することにしました。

今回も、新たに応募下さった学校もあり、担当保護司の学校との連携活動が確実に実ってきました。

休み明けの授業で、夏休み中の特別授業の合間

に、そして夏休みの課題にと、学校によって取組みが異なりますが、選考会に携わった保護司にとっては子どもたちの力作に接する喜びを味わうことができました。校長、教頭、そして先生方、ありがとうございました。(和田保護司投稿)

### ○9月16日 魚崎支部活動

9月17日(日)魚崎南町5丁目秋祭りに向けて9月16日(土)に「社会を明るくする運動」幟立て

参加者 東灘区保護司会魚崎支部 石畠、松村、宮田、長東保護司 他お手伝い1名(長東保護司投稿)



### 【社会を明るくする運動】

### ○9月19日 区役所ホームページ「大学生等メッセージ動画コンテスト」を更新

#### 大学生等メッセージ動画コンテスト

第73回「社会を明るくする運動」に伴い、

1. 日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りに関して考えたこと
2. 犯罪・非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くために活動している更生保護ボランティアの方々への励ましのエール

などを題材に、メッセージ動画を募集しました。

詳しくは、東灘区保護司会ホームページ(大学生等メッセージ動画コンテスト) @

#### 募集期間(終了しました)

8月1日(火曜)～8月31日(木曜)

#### 応募資格

神戸市東灘区在住または在学の大学生、ならびに東灘区保護司会員、東灘区更生保護女性会員、東灘地区BBS会員本人および親しい大学生

#### 入賞作品の発表

応募作品7点のなかから、以下の2点に入賞作品が決定しました。

詳しくは、東灘区保護司会ホームページ(大学生等メッセージ動画コンテスト入賞作品の決定) @

○早稲田大学広域BBS会様

○関西国際大学心理学部心理学科サービスラーニングA様

### ○9月19日 大学生等メッセージ動画コンテスト入賞作品の決定

入賞作品が決定しました。応募くださった皆様、素敵な動画ありがとうございました。

一人でも多くの方に動画を視聴いただき、応募者の皆さんの思いを犯罪や非行のない社会づくりに役立てくださることを願っております。

なお、応募は7点でした。

早稲田大学広域BBS会様

関西国際大学心理学部心理学科サービスラーニングA様

### ○9月21日 全国保護司連盟「大学生等動画コンテスト」審査結果発表



### ○9月19日 東灘区推進委員会作文コンテスト選考会

日時 9月19日(火) 13:30～14:30

場所 区役所3階 大会議室

出席者 東灘区区役所まちづくり課

課長、係長、担当

東灘区保護司会 大谷、和田、石畠、

山下、藤田、米倉保護司

書面選考委員 東灘区保護司会西蔵、松村保護司

東灘区更生保護女性会 松澤会長

東灘地区BBS会 田栗会長

(合計13名)

#### 選考結果

小学校 応募校数11校(昨年比+2)

作品数918作品(昨年比-235)

中学校 応募校数4校(昨年比-1)

作品数669作品(昨年比+42)

から、小学校・中学校それぞれ3作品を選考しました。その後、表彰式について話し合いました。

(和田保護司投稿)





## ○第3回オンライン自主研修 感想・意見

### 令和5年度第3回オンライン自主研修 感想・意見

#### 令和5年度 東灘区保護司会 第3回オンライン自主研修のご案内

【教材】



令和5年度も、オンラインによる講演会（YouTubeで配信）を開催いたします。  
東灘保護司会者だけでなく、どなたでも無料でご参加いただけます。  
参加費無料の方々、小・中学校等の保護者の方々へもぜひご案内ください！

開催日 **8月22日（火）10時～28日（月）22時**  
7日間の期間限定配信  
期間中は、ご都合のよい時間に視聴できます。

**不登校を大人はどう理解するか？  
—「生きる力」はきみの中にあるということ—**

（講演時間 約100分）  
第1部：なぜ増えている子どもたちの不登校。最近にいる子どもが不登校になっ  
たら7字もが7字強校になって悩む親から相談されたら？あなたはどうしますか。  
不登校と向き合うための基礎知識、不登校の実態について具体的な考え方をお話  
します。  
第2部：日本児童保護協会発行「「生きる力」はきみの中にある」の12のワークを紹  
介。実際のワークを一緒に体験しながら、子どもたちの生きる力について考えます。

講師 立正大学心理学部教授  
「生きる力」はきみの中にある 著者 鹿嶋 真弓 先生  
博士（カウンセリング科専攻）  
東が島町の公立の中学校教員、女子栄養大学講師、東灘  
大学教育実践推進教授、立正大学東灘大学地区センター  
2019年4月より立正大学心理学部東灘大学地区センター  
2022年4月より立正大学教授。

【自主研修の要領】 **事前申込制・申込方法は次ページ**  
ご覧になった感想、総量を100字程度にまとめて  
東灘区保護司会広報部会宛  
「所属支部」「氏名」「提出月日」を記入してメールください。（支部別による代行メールでも結構です）  
送付期限は**令和5年9月15日（金）**です。（連絡先と100字程度の感想・意見は必須です）

① 受講して改めて思い出した事、反省させられた事、多々ありました。

子供を対象としてその対応について話されていましたが、子供だけでなく、十分な大人に対しても当てはまる内容だと思いました。

・原因はわからない事が多い。原因を追求しても何も出来ない。ゴールイメージを持って、具体的アクションを一段一段進める事が大切だ。

・今しか出来ない事がある。それを我々から見て注意したり叱るのではなく、今しかできないことと許す心が必要だ。

・助けて！と言える力を養う、高める

・転んでも起き上がればそれで良い。

・個人個人、その成長は均一では無い。成長とは過去の自分から変化する事

また、第2部での赤ちゃんの話には感動しました。

私って実はこうなんだ！自分の人生の主人公は自分だ

などなど・・・

心に響く話でした。

ありがとうございました。

② 講演はわかりやすい、丁寧な内容で、パソコン画面に吸い込まれていくような感じでした。

「不登校」については、こども食堂を運営しているある保護司から話しとして聞く機会がありますが、受講経験もない私にとってはとても有意義なものでした。

ただ、一人で視聴して「うんうん」とうなずくだけでは物足りないものです。やはり、更生保護サポートセンターなどでオンライン集合研修として、視聴後の意見交換ができれば良いと思いました。

③ 後半部分のところで、個人人格差についての件があった。人と比べるのではなく、過去の自分と比べてどのくらい成長したかが大切ということである。

対象者の更生の過程においても、つついこちら側が一般的な基準というものをいつの間にか意識し、そこに到達させようとしてしまう。そうではなく、その人がどれくらい成長したのかを見守ることが大切だということを再認識させられた。

④ 私自身は、教育業界とは無縁であり、初めて聞くお話ばかりでしたが、自分の子供が過去、期間は短かったものの不登校になり、妻と二人で悩んだ日々のことを思い出した次第です。ちなみにこれは、子供が小学校の時の話ですが、その後転校した学校の先生方のご理解とご協力もあり、元気に登校するようになりました。

また、現在、妻がフリースクールで教師として働いていくこともあり、興味深く拝聴することができました。

今回の講演の内容を参考にして、今後の保護司活動にも活用していきたいと思います。

⑤ 講義で紹介がありましたが、かつては「登校拒否」といった悪意のあるきつい表現であったものが「不登校」という事実を説明した客観的な表現に変わっています。それが最初の気づきでした。

そして、不登校に対する解決方法として、「(学校に行かなくても)こどもが成長していけばいい」を基本に、教師は「こどもが自分自身の意思によって生きていけるように支援する」ことが示されていました。このような発想も素人の我々にはなく、新しい発見になりました。

また、保護司活動においては、養護教諭が接点となる、という説明は参考になると感じました。

○令和5年8月26日 オンライン自主研修(サポセン集合)

第3回オンライン自主研修(サポセン酒豪)「不登校を大人はどう理解するか?—「生きる力」はきみの中にあるということ—」を開催したが、受講者は2名でした。「百聞は一見にしかず」そして「百見は一視聴にしかず(笑い)」わかりやすく丁寧なYOUTUBE講演会。視聴後の意見交換。とても有意義なサポセン研修でした。

前回7月3日は平日のため受講者2名はやむを得ないと思っていましたが、今回土曜日でも、なかなか増えないのが残念です。

